

保存版

災害に強いまちづくり

千代川町ハザードマップ



平成21年3月

千代川町自治会・千代川町自主防災会

はじめに

災害にそなえて

この千代川町ハザードマップは、暴風雨や地震が発生した場合に、予測される桂川の氾濫及び千々川の堤防決壊等により浸水した時の浸水範囲とその水深、急斜面で土石流や地すべりなどが起こる可能性がある危険箇所を示しております。また、火災発生時の水利でもあります消火栓の位置や防火貯水槽も示しました。

地図は千代川町の全体図で始まり7分割で図示しております。災害に強いまちづくりは、「地域の安全・安心はみんなを守る」という原点に立ち、住んで居る町の地形や特性を知り、危険箇所を把握し、自分の身は自分で守る・隣近所で助け合い守る・みんなでまちを守る「自助・共助」の意識を深めていく事が重要だと思います。

近年、ゲリラ豪雨の発生や、近い将来「南海地震」や「東南海地震」の発生が危惧される中、千代川町内では亀岡市消防団千代川分団や自主防災会が地道な活動を行っております。

また、高野林区の消防団OBが中心の「高野林自主消防隊」ならびに、今津2区の区役員OBと看護師らで結成の「今津2区防災委員」の活動など、多くの皆様方にボランティア活動を推進し、防災意識の高揚に努めていただいております。

更に、町自主防災会並びに防犯推進委員が連携し、青色回転灯を装着した自動車で、夜間定期的に町内をパトロールし、防火・防犯活動を展開しております。

千代川町ハザードマップにより、町内の現状を知っていただき、連絡体制の強化・災害に強いまちづくりをみんなで取り組みたく思います。

千代川町自治会館



- 避難施設【収容避難所】—
- 地域防災無線配備
- AED 設置（屋内）
- 折りたたみ式担架 1 台
- 救急箱
- 災害対応型自動販売機設置

千代川町水防倉庫（自治会敷地内）



- 水防倉庫配備品—
- 杭（3尺・4尺・5尺）
- PP 土嚢袋
- 掛矢・スコップ・つるはし
- じょうれん・一輪車
- 防水シート
- 救命胴衣

亀岡市防災備蓄倉庫（自治会敷地内）

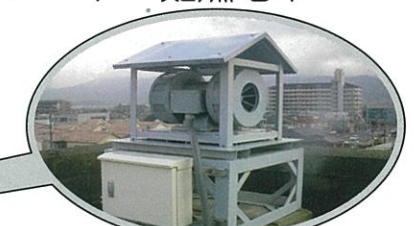


- 防災備蓄倉庫備品—
- 乾パン・飲料水用袋
- 防災鍋・ガスコンロ
- 油圧ジャッキ・チェーンソー
- 防水シート・難燃毛布

消防サイレン（千代川小学校）



- サイレン吹鳴の種類—
- 町内火災（3秒鳴らし2秒休み）
- 山林火災（10秒鳴らし2秒休み）
- 水防（5秒鳴らし15秒休み）
- ※毎月1日は火災ゼロの日。消防団がサイレンの点検も兼ねて元旦をのぞき午前6時から1分間吹鳴・春秋の火災予防週間は午後9時から1分間吹鳴。

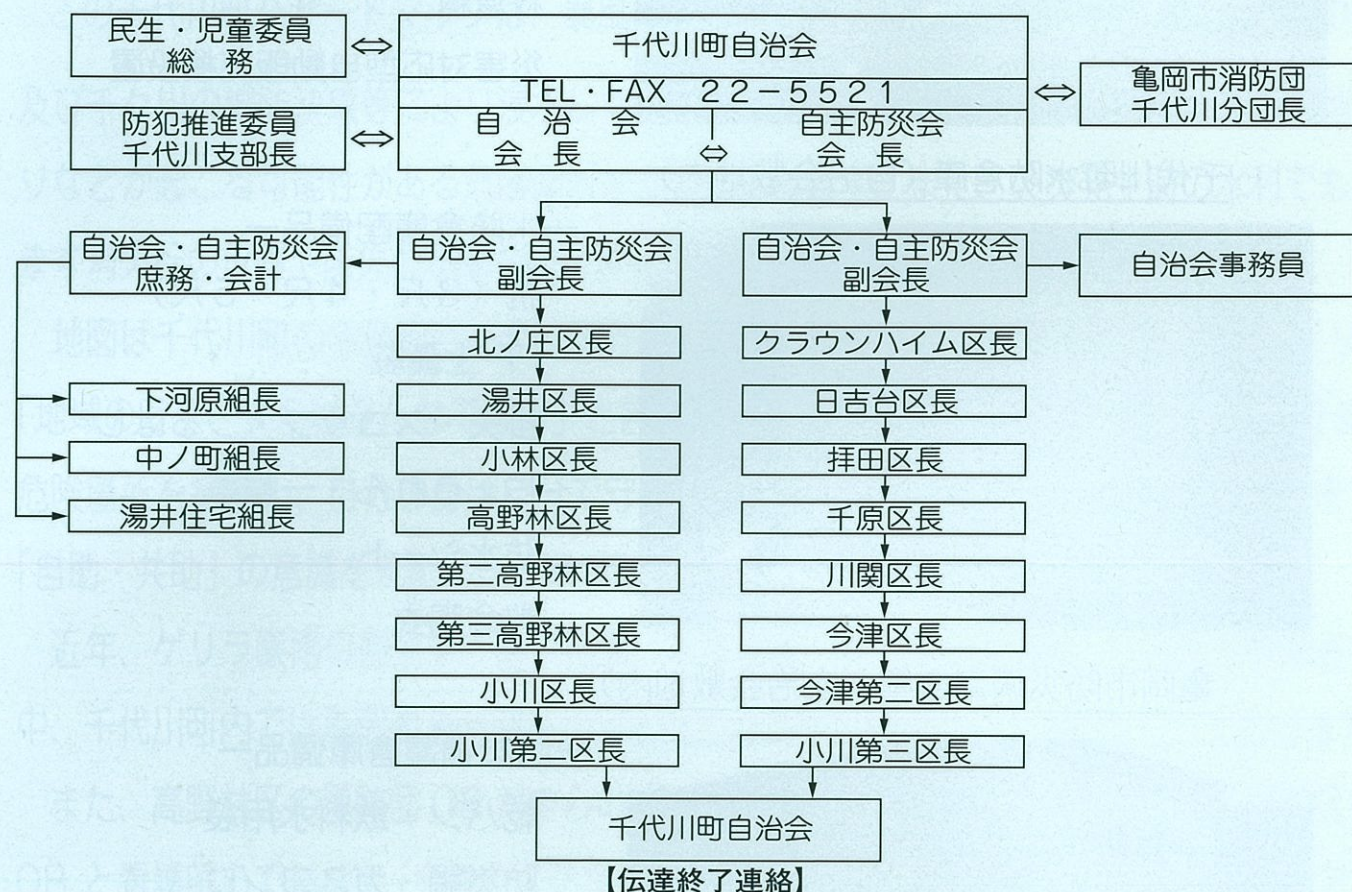


町内連絡体制

自治会・自主防災会連絡網について

気象警報が発令された時や、地震災害が発生した時は、下記の通り情報伝達や情報収集を行います。

⇄：相互に連絡を取り合う



情報伝達体制について

(1) 亀岡市より気象警報の（地震は震度4以上）連絡を受けた時、自治会は、自治会三役、自主防災会長、消防分団長へ周知し、直ちに自治会館に集合し、対応を協議する。

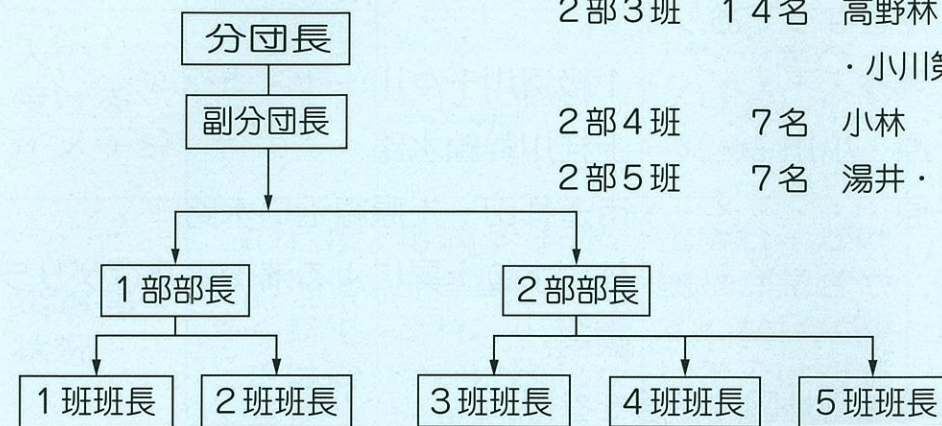
(2) 対象住民への連絡体制

区長・自主防災会長に対象住民へ避難場所へ移動するよう指示します。

亀岡市消防団千代川分団（がんばる千代川分団）紹介

亀岡市消防団千代川分団は、2部5班54名体制で下記の活動をしています。

◎連絡体制図



◎各部各班の人員・管轄区域

- 1部1班 14名 北ノ庄・拝田
- 1部2班 12名 千原・川関・クラウンハイム
- 2部3班 14名 高野林・第二高野林・第三高野林・小川
・小川第二・小川第三・今津・今津第二
- 2部4班 7名 小林
- 2部5班 7名 湯井・日吉台

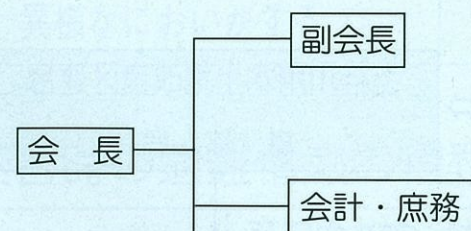
◎活動内容

- ① 町民の生命・財産を災害などから守り、被害を軽減するための訓練と活動。
(火災想定訓練・水防訓練・消防ポンプ操法など)
- ② 火災予防活動。(巡回広報、不審火・年末の警戒、消防水利・施設の点検)

千代川町自主防災会紹介

阪神淡路大震災の発生と、地域防災への取り組みの重要性が高まり、当町では平成8年度に発足した自治会内組織です。以来、消防団等と連携を図りつつ地域防災意識の高揚に努めています。

◎編成と任務



◎活動内容

- ① 火災予防活動の実施
- ② 防災知識の普及・及び訓練の実施
- ③ 災害応急対策の実施

区組織	部長・副部長	活動内容
	情報班	災害情報の収集と関係先へ通報連絡、広報活動
	消火班	出火等の災害発生防止、初期消火などの防御活動
	救出救護班	負傷者の救出救護活動
	避難誘導班	人員の把握と避難誘導活動
	給食給水班	水・食料の配布、炊き出し等の給食・給水活動

水害から町を守る

大雨の時の危険箇所

1. 河川

京都府管理の桂川及び千々川の洪水想定区域は 100 年に 1 回程度の降雨による洪水が生じた想定となっております。

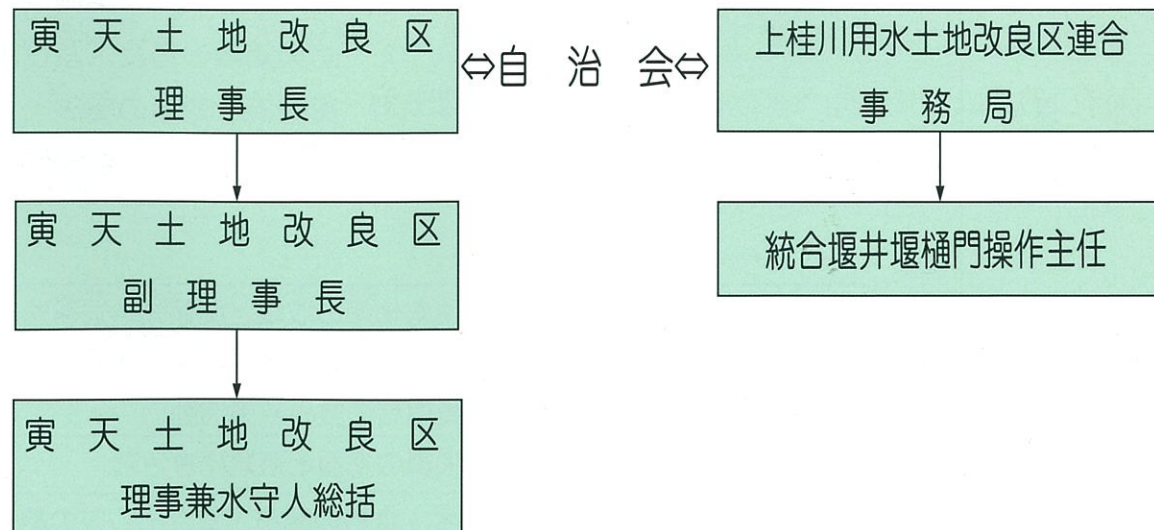
- 北ノ庄・湯井・・・・・・・・・・1 級河川千々川
- 川関・千原・小川・・・・・・・・上桂川幹線水路
- 拝田・千原・・・・・・・・・・市道拝田～千原線沿い水路
- 今津・・・・・・・・・・桂川水位上昇による滞留水及びゲリラ豪雨

2. 溜池（池の位置は地域別地図内番号を参照）

- 千原区内 ① 下池 ② 中池 ③ 新池
- 拝田区内 ④ 宮池 ⑤ 新池 ⑥ 下池
- 北ノ庄区内 ⑦ 惣堂池 ⑧ 大池 ⑨ 墓堂池
- 湯井区内 ⑩ 大池 ⑪ 真池 ⑫ 山の池
- ⑭ 新池 ⑮ 奥池 ⑯ 迎池

上桂川統合堰に対する連絡体制と水門対策

危険水位に達した場合、上桂川右岸幹線取水口の閉鎖等が出来るよう相互に連絡する。



●雨の降り方と強さ

1 時間雨量 (mm)	10 以上 ~ 20 未満	20 以上 ~ 30 未満	30 以上 ~ 50 未満	50 以上 ~ 80 未満	80 以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	息苦しくなるような威圧感がある恐怖を感じる
災害発生状況	この程度の雨でも長く続くときは要注意	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要	マンホールから水が噴出する土石流が起こりやすい多くの災害が発生する	雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要

●土砂災害の前兆

がけ崩れ	土石流	地すべり
<input type="checkbox"/> がけからの水がにごる	<input type="checkbox"/> 山鳴りがする	<input type="checkbox"/> 地面にひび割れができる
<input type="checkbox"/> 地下水や湧き水が止まる	<input type="checkbox"/> 雨が降っているのに、川の水位が下がっている	<input type="checkbox"/> 井戸や沢の水がにごる
<input type="checkbox"/> 斜面のひび割れ、変形がある	<input type="checkbox"/> 川の水がにごったり、流木が混ざっている	<input type="checkbox"/> がけや斜面から水がふき出す
<input type="checkbox"/> 小石が落ちてくる		<input type="checkbox"/> 家やよう壁に亀裂が入る
<input type="checkbox"/> がけから音がする		<input type="checkbox"/> 家やよう壁、樹木、電柱が傾く
<input type="checkbox"/> 異様なにおいがする		

●災害時の避難情報の種類

避難準備情報	要配慮者等、特に避難行動に時間を要する人が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況
避難勧告	通常の避難行動ができる人が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況
避難指示	前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況